

ソフトウェアテストシンポジウム2007 札幌 (JaSST'07 Sapporo) プログラム 10/2

～「明日から使えるテスト技術をゲットしよう!」～

A会場 (8F 820 研修室)		会場B (10F 1040 会議室)	会場C (10F 1020 会議室)		
セッション0 9:30 - 9:40 (10分)	セッションA0 (10分) オープニング				
セッション1 9:40 - 11:00 (80分)	セッションA1 (80分) 基調講演 「探索理論に基づく合理的なテストとは」 ～ テスト技法の選択と活用の根拠は何か～ 松尾谷 徹 (デバッグ工学研究所)				
休憩 11:00 - 11:10 (10分)					
セッション2 11:10 - 12:10 (60分)	セッションA2-1 (30分) 要求仕様とテストの 関係 - モレを防ぐ - 根本 紀之 (東京エレクトロン ソフトウェア・テクノロジーズ)				
	セッションA2-2 (30分) 一歩踏み込んだテスト計画 - SEPGの事例 - 奥村 有紀子 (デバッグ工学研究所)				
休憩 12:10 - 13:10 (60分)					
セッション3 13:10 - 16:40 (200分)	セッションA3-1 (200分) ワークショップ1 テスト設計 松田 英克 (JaSST'07 Sapporo 実行委員)	セッションA3-2 (200分) ワークショップ2 ピアレビュー 安達 賢二 (JaSST'07 Sapporo 実行委員)	セッションA3-3 (200分) ワークショップ3 変更要求の仕様化とテ ストでの活用 本多 慶匡 (JaSST'07 Sapporo 実行委員)	セッションB3 (200分) チュートリアル1 品質と生産性がアップする組 合せテストの実践 秋山 浩一 (富士ゼロックス)	セッションC3 (200分) チュートリアル2 入門: ユーザビリティの概念と その事例 ～仕様書レビューにおける 「視座」の重要性～ 尾形 慎哉 (U' eyes Design)
休憩 16:40 - 16:50 (10分)					
セッション4 16:50 - 18:20 (90分)	セッションA4 (90分) パネルディスカッション 「ソフトウェアテストの次の10年」 モデレータ: 長谷川 聡 (JaSST'07 Sapporo実行委員)  パネリスト: 松尾谷 徹 (デバッグ工学研究所) 秋山 浩一 (富士ゼロックス) 西 康晴 (電気通信大学)				
セッション5 18:20 - 18:30 (10分)	セッションA5 (10分) クロージング				
18:50 - 20:00 (予定) 情報交換会 (当日チケット販売)					

プログラムの内容は、都合により予告なく変更させていただく場合があります。予めご了承ください。

2007.9.21現在